

令和 2 年 7 月 1 6 日

県内 2 5 例目の感染患者について（第 3 報）

県内 2 5 例目の患者さんについて、昨日から出雲保健所の調査を本格的に実施しておりますが、現時点で把握できた情報等について、報告いたします。

【調査の状況等について】

1. 最初に、出雲保健所の調査の状況等について、申し上げます。
 - ① 本件患者さんは、昨日、感染症指定医療機関に入院していただいております。
 - ② また、現時点では、濃厚接触者と判定する方はおられません。
 - ③ P C R 検査につきましては、濃厚接触者はもちろん、本件患者さんと接触があった方、感染のおそれのある方については、幅広く P C R 検査を実施しております。
 - ④ 県内 2 5 例目の患者さんに関連した P C R 検査について、昨日は、2 0 4 検体を採取し、夕方から 9 4 件の P C R 検査を実施しており、全て陰性でありました。

⑤ 引き続き、本日からPCR検査を進めております。

⑥ なお、県内25例目の患者さんに関連したPCR検査の結果については、翌日の10時頃に、県のホームページに掲載いたします。

2. 次に、7月14日（火）以降に把握できた患者さんの行動歴等について、ご説明します。

【東京で行動、帰県の高速バス】

① まず、本件患者さんは、6月30日（火）から7月5日（日）に東京都に移動・滞在されてますが、東京都への移動は、同行者はおられません。

② また、その間の滞在場所は、関東圏内の友人宅であります。

この友人への対応につきましては、管轄の自治体に依頼済みです。

③ この患者さんは、7月5日（日）から7月6日（月）にかけて、高速バスで東京都から出雲市に移動されておられます。

④ この高速バスについては、事業者において、乗客者名簿が作成されており、乗客及び、運転手、乗務員の合計16名の方は、特定できております。

- ⑤ このうち、島根県在住の方は、本件患者さんを含め、10名おられ、現在、所管の保健所で健康確認等を行っており、PCR検査の受診をお願いしているところです。
- ⑥ また、島根県外の方、6名については、それぞれ所管の自治体に情報提供し、対応をお願いしております。
- ⑦ 乗客者等が特定できておりますので、高速バスの事業者名や便名等については、公表いたしません。

【大学での行動】

- ① 次に、県立大学での行動についてであります。
- ② 本件患者さんは、7月6日（月）、及び7月7日（火）の2日間、大学で授業に参加しておられます。
- ③ 大学では、授業の実施にあたっては、感染症対策を徹底して実施しておられます。
- ④ また、本件患者さんは、授業中はもとより、大学内においては、マスクを着用するなどの対応を行っておられます。
- ⑤ 詳しくは、この後、県立大学から説明いたします。

【アルバイト先での行動】

- ① 次に、保健所の行動歴の調査の結果、本件患者さんは、「店舗 A」、「店舗 B」の 2 店舗でアルバイトとして働いておられます。
- ② 両店舗については、既に、本件患者さんが勤務していたことを自主的に公表され、店舗は休業されております。
- ③ 県としましては、両店舗とも、感染症予防対策を適切に実施しておられますし、勤務の内容も、長時間、お客さんと接するような形態ではありませんので、濃厚接触者はいないと判断しておりますが、
- ④ 店舗が自主的に公表しておられること、
県としては、感染のおそれのある方は幅広く P C R 検査をすることとしておりますので、
店舗の同意を得られたことから、店舗名を公表し、利用者で感染の不安のある方は、まずは、健康相談コールセンターに相談され、P C R 検査を受けていただくよう、呼びかけることとしました。
- ⑤ なお、店舗の従業員の方は、既に、全員の検体を採取しておりますので、速やかに検査を実施していくこととしております。

【出雲保健所の体制強化】

3. 最後に、出雲保健所の体制強化について申し上げます。

7月14日（火）の会見では、7月15日（水）から7名の職員を派遣するとしておりましたが、

医師1人、保健師2人、薬剤師等2人の5人の専門職と事務職3人、合計8人の職員を出雲保健所に派遣しております。

4. 7月17日（金）からは、さらに事務職2人を派遣し、体制を強化していくこととしております。

5. 県としては、関係機関と連携して、感染拡大防止に全力で取り組んでまいります。

【県民の皆さん報道機関へ】

6. これまでもお願いしておりますが、県民の皆さまにおかれては、県から提供する情報に基づき、冷静な対応をお願いします。

7. 個人を特定する行為や、真実に基づかない誹謗中傷が拡がったりすれば、今後の事案で、保健所への情報提供やそもそも感染や症状を名乗り出ることを控えるなどの悪影響が懸念され、かえって、広く感染拡大が県民に及びかねないという状況になることが懸念されます。

8. また、報道機関の皆様には、引き続き、患者さん、患者家族等への配慮、プライバシーを尊重した報道に、ご配慮願います。

私からは、以上であります。